

# 『オフライン クーラユニット』 油圧ユニットの メンテナンスコスト削減に最適



高効率・軽量・低騒音

TAIYO のオフライン クーラユニット

- ・洗練された流路とファンの設計により高い冷却効率を実現。
- ・ファン用モータ、ポンプモータ共に高い静音性を実現。
- ・シンプルな構造で、軽量かつメンテナンスも容易。



## 冷却の重要性

作動油の冷却が十分でないと、油圧回路内で様々な現象が起き、メンテナンスコストに影響を及ぼします。

作動油の温度上昇

抵抗の増大、  
効率の低下が  
発熱量を増大させる

作動油の粘度が低下  
し、潤滑力が低下

作動油の酸化が加速  
し、劣化が早まる



フィルタのメンテナ  
ンス頻度の上昇

メンテナンス  
コストの上昇

作動油の交換頻度  
の上昇



パッキンの摩耗粉等  
がフィルタに詰まる

潤滑力の低下により  
摩耗が進行する

パッキンの摩耗粉等  
が摺動部に詰まり、  
抵抗が増大する

作動油の酸化により  
金属面の腐食が加速

パッキン等の交換  
頻度の上昇



## 更なる冷却の効果

油圧装置の作動時における作動油の温度上限は、60℃程度とされています。

しかし、**作動油の温度を更に 10℃低く保つと、劣化速度が半減し、寿命が 2 倍になる**事が知られています。

頻繁なメンテナンスにお悩みの方は冷却能力の強化をご検討ください。

TAIYO のオフラインクーラユニットは、安価・手軽に冷却能力を提供します！



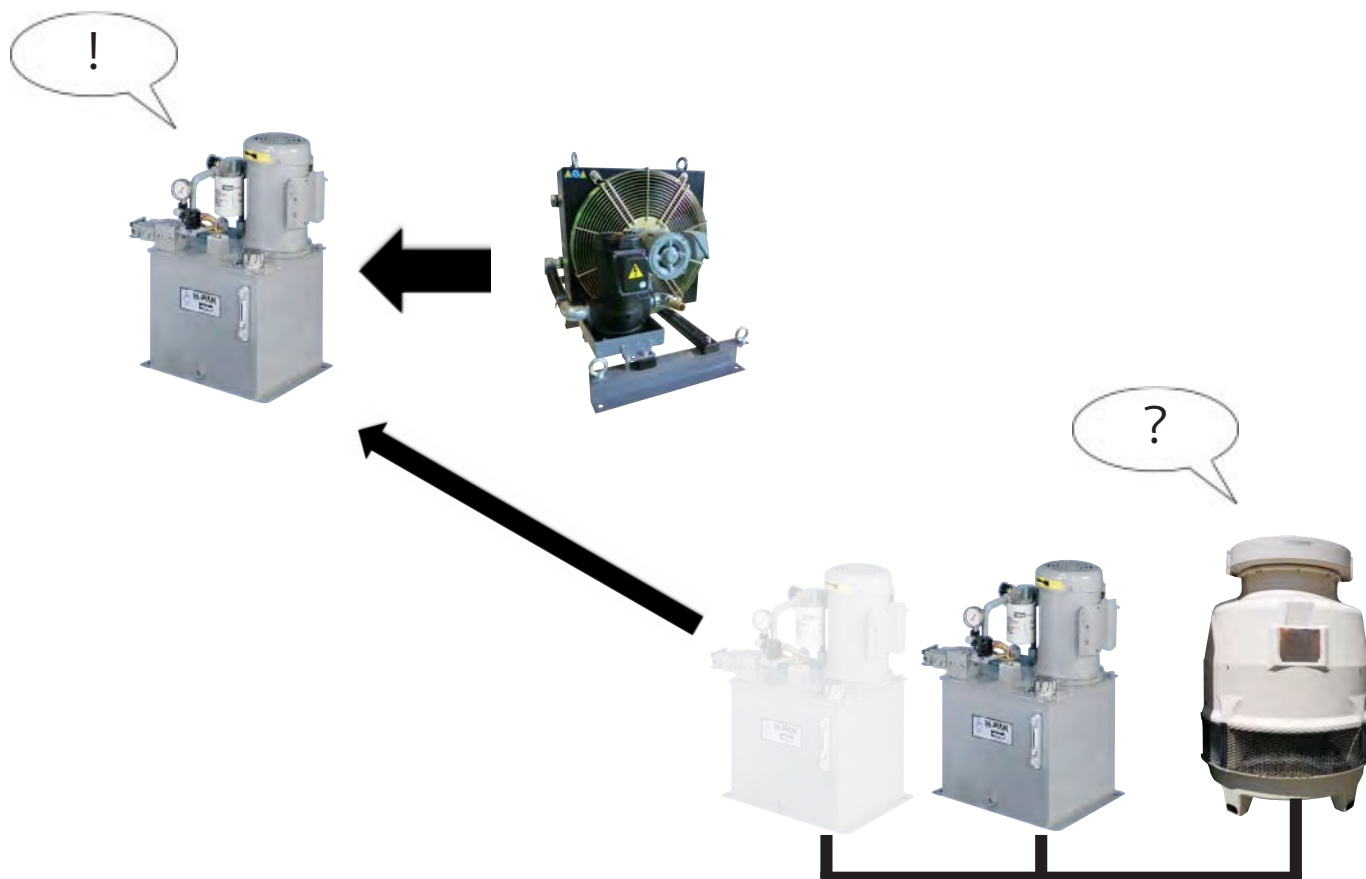
## 導入例 (クーリングタワーの容量不足)

設備の追加、更新、改造等で冷却能力が不足してしまった場合、クーリングタワーの新規設置・メンテナンスには多大なコストが掛かります。後付けが簡単で設備が不要なオフラインクーラユニットをお勧めします。



## 導入例 (レイアウト変更)

工場のレイアウト変更により冷却水の配管が届かなくなった場合、配管を延長するには相当のコストが掛かります。設置場所を選ばないオフラインクーラユニットはこの様な場合に最適です。また設置場所や向きの変更も容易で、レイアウトの自由度に優れます。



## 性能表

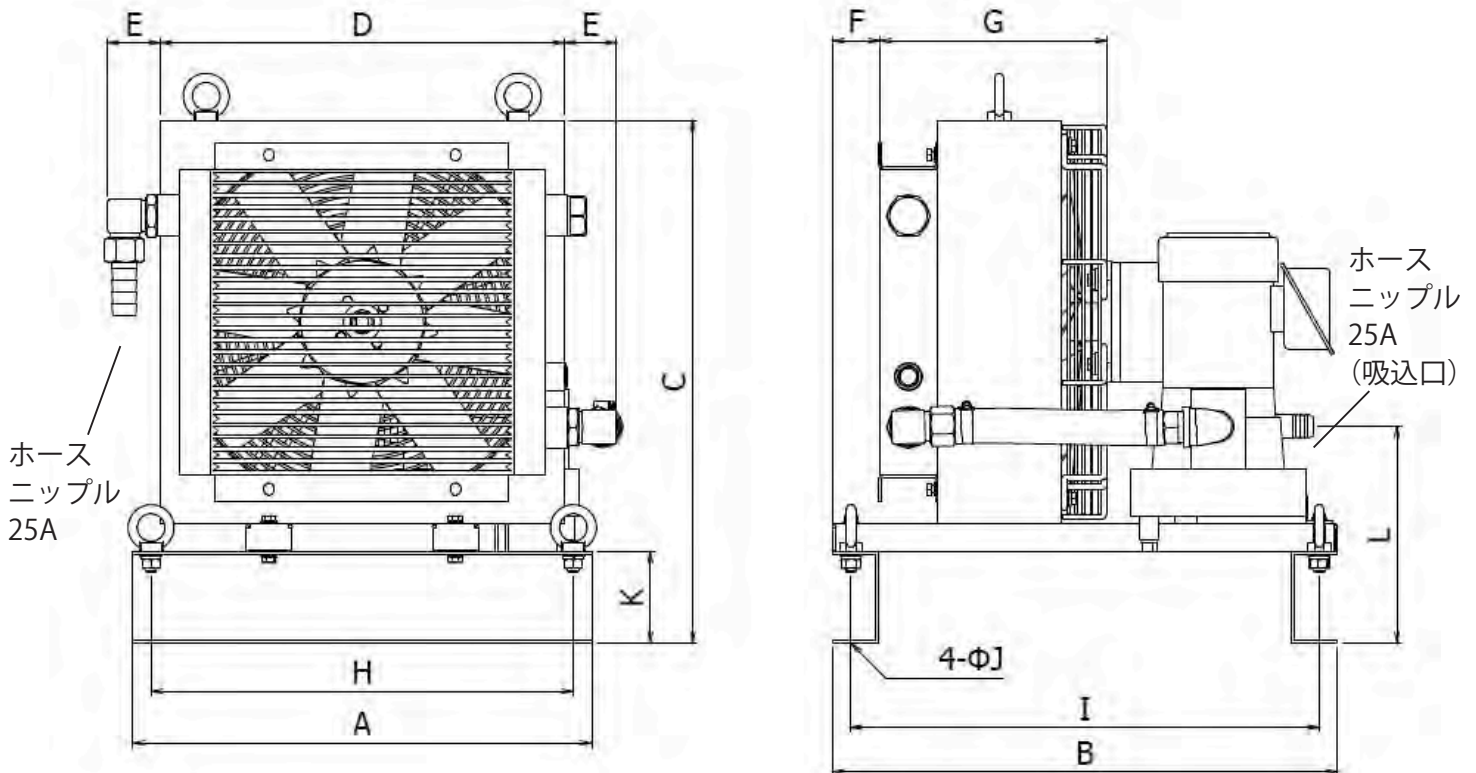
形式	推奨条件 ※ 1		冷却能力 (kw/℃)	循環流量 (L/min)	電源電圧 ※ 2	ファン用 モータ	ポンプ モータ	ポンプ 構造	参考騒音値 (dBA)
	作動油粘度	入口油温							
LAC2S-007-4-085	ISO VG32 ~VG46	50℃ ~70℃	0.16~0.17	36~45	AC200V	400W 4極	250W 2極	渦巻 ポンプ	62
LAC2S-011-4-095			0.25~0.26	43~55	AC200V	400W 4極	400W 2極		67
LAC2S-016-6-095			0.29~0.31	44~58	AC200V	200W 6極	400W 2極		60
LAC2S-016-4-095			0.38~0.41	44~58	AC200V	400W 4極	400W 2極		70
LAC2S-023-6-095			0.45~0.47	44~58	AC200V	400W 6極	400W 2極		64
LAC2S-023-4-095			0.57~0.62	44~58	AC200V	750W 4極	400W 2極		76

※ 1 冷却能力・循環流量は推奨条件下における値です。放熱能力は入口油温と外気温の差 1℃当たりの値です。

※ 2 AC400V 仕様も製作可能です。性能に変化は有りません。

## 寸法表

形式	質量 (kg)	A (mm)	B (mm)	C (mm)	D (mm)	E (mm)	F (mm)	G (mm)	H (mm)	I (mm)	ΦJ (mm)	K (mm)	L (mm)
LAC2S-007-4-085	38	500	550	495	365	67	50	225	460	510	12	100	222
LAC2S-011-4-095	45	500	550	570	440	65	50	248	460	510	12	100	236
LAC2S-016-6-095	49	500	550	626	496	70	50	272	460	510	12	100	236
LAC2S-016-4-095	49	500	550	626	496	70	50	272	460	510	12	100	236
LAC2S-023-6-095	62	650	550	710	580	67	35	287	610	510	12	100	236
LAC2S-023-4-095	62	650	550	710	580	67	35	287	610	510	12	100	236



※油タンクとクーラユニット間の配管長さは、合計 5m 以下でご使用ください。

※ポンプ吸込口が油タンクの油面より 0.2m 上方～1.5m 下方になるように設置してください。

※フィルタとの組み合わせ・配管長さの変更・ポンプの変更・推奨条件外での使用についてはお問い合わせください。

株式会社 TAIYO 〒533-0002 大阪市東淀川区北江口1-1-1 / URL: <http://www.taiyo-ltd.co.jp>

### ■東部ブロック

東京営業所 TEL (03) 5568-5621 (代) FAX (03) 5568-5632  
 仙台営業所 TEL (022) 238-1818 (代) FAX (022) 239-4486  
 太田営業所 TEL (0276) 46-5131 (代) FAX (0276) 46-1164  
 甲府営業所 TEL (055) 254-0750 (代) FAX (055) 254-0760

### ■西部ブロック

大阪営業所 TEL (06) 6349-1234 (代) FAX (06) 6349-7021  
 広島営業所 TEL (082) 243-3373 (代) FAX (082) 245-0069  
 福岡営業所 TEL (092) 452-3101 (代) FAX (092) 452-3107

### ■海外セクション

海外部 TEL (06) 6340-3090 (代) FAX (06) 6340-9508

### ■中部ブロック

名古屋営業所 TEL (052) 482-1100 (代) FAX (052) 482-6352  
 豊田営業所 TEL (0565) 33-7170 (代) FAX (0565) 33-8255

### ●商品についてのお問い合わせ

**CONTACT CENTER**  
 E-mail : [contact.taiyo@parker.com](mailto:contact.taiyo@parker.com)  
[www.taiyo-ltd.co.jp](http://www.taiyo-ltd.co.jp) Phone (06) 6340-1108



記載内容は予告なしに変更させて頂く場合がありますのでご了承ください。